

学校だより



平沼

令和8年5月29日

横浜市立平沼小学校



Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>

かがやけ!平沼スペーススターズ!

副校長 菅野 範子

4月に行われた子どもたちの「平沼未来会議」にて話し合われた各クラスの考えを、5月の代表委員会で報告し合い、委員のみんなで7つの思いにまとめました。

『かがやけ!平沼スペーススターズ!』

(今年度の児童会スローガンです。120周年横断幕や記念Tシャツにも書かれています。)

☆給食をもりもり食べる ☆学校をきれいにする ☆チャレンジする
☆仲良くつながる ☆あいさつしあえる ☆思いやりをもつ ☆やさしくする

子どもたちがこうなりたい、こんな学校にしたいと、一生懸命考えた思いは、どれも前向きで素敵な思いです。そして、学校の主役である子どもたち自身が真剣に自分や周りを見つめ、考えたことに価値があると思います。子どもたちは今後、この思いをさらに実現させるための具体的な取組を主に高学年の委員会活動で計画し、実践していきます。また、日頃の生活の中で意識できるよう、学年目標や学級目標にも生かしていきます。

特に、下の4つの思い全てにかかわってくるのが「あいさつ」であり、平沼小学校は年間を通してあいさつの大切さや習慣づけの声かけ、指導をしています。ご家庭や地域でも声をかけてくださっているおかげもあり、朝や帰りのあいさつ、「ありがとう」「ごめんなさい」等が自然と出る子どもたちが多く見られます。廊下で会うと「ふくこうちょうせんせいこんにちは～」と人懐っこく声をかけてくれた時はとても嬉しく、元気をもらえます。「あいさつ」は、相手の存在に気づき、認め、大切に思う気持ちを伝える言葉です。あいさつを交わすことで心がつながり、お互いに思いやりややさしさを感じることができるのではないのでしょうか…。

120年目の平沼小学校。その学び舎で生活し育っていく子どもたちのあいさつややさしさがあふれ、一人ひとりが前向きにチャレンジし、輝いていく—そんな未来を目指して6月も子どもたちとともに教育活動に邁進していきます!!

☆120周年記念式典に向けて☆

航空写真の撮影を行いました。当日は、青空の下、子どもたちは自分の立ち位置を確認しながら、友達と声をかけ合い、楽しそうな表情で撮影に参加していました。「どんな形になるのかな」と期待に胸をふくらませる様子も見られ、終始和やかな雰囲気の中で記念の一枚を撮ることができました。

